進路だより

令和７年度
第９号
令和８年１月１４日発行
渋川青翠高等学校　進路指導部

●●　進路体験記　●●

今回は県外の短期大学に進学した２名の進路体験記を掲載いたします。今後の進路実現に向けて参考にしてください。

⑨　進学　宇都宮短期大学　社会福祉専攻　女子

私は調理師の道に進みたいと１年生の時に考えており、進路は調理師関係に進学することを決めていました。最終的には自分の店を持ちたいと考えていましたので、系列選択ではビジネス系列を選択しました。しかし、２年生の時に参加した調理師関係の専門学校のオープンキャンパスが、自分の想像していたものとはかなり違っていたため、進路を変更することに決めました。そこからは進路が曖昧になり、自分に合っていそうな職業を手当たり次第探しました。３年生になり福祉系の職業に興味が湧き、児童福祉司になろうと思いました。ですが金銭的に余裕がなかったため私立大学には行かず、専門学校や短期大学を考えていました。群馬には社会福祉系の専門学校や短期大学がなかったため県外では一番の近い栃木の宇都宮短期大学に決めました。

受験方法は指定校推薦にしました。受験内容は面接のみでしたが、受験場所が県外ということもあり、受験当日はかなり忙しかったです。一週間前くらいから事前準備をしました。車で行く場合は送迎してくれる人への依頼をしたり、電車で行く場合は何時にどこで乗り換えするか下調べしたりしておくことが大切だと思います。下調べをしていても渋滞や電車が遅延することもあるかもしれません。そのようなことも想定し、余裕をもって到着できるよう時間設定をしました。もし遅刻しまった時のために、受験する大学に伝えられるよう連絡先を確認しておくことも忘れずにしました。公共交通機関で行く場合は遅延証明書を必ずもらうことも必要なことだと思います。

１・２年生のアドバイスは３つです。１つ目は様々なオープンキャンパスに参加することです。パンフレットやＷｅｂページからだけでは分からない学生や先生の雰囲気、学校の空気感を実際に感じることができます。また在学生や先生に勉強のこと、学校生活、入試対策などリアルな話を聞けるのは大きな強みになると思います。

２つ目は学校推薦型選抜を利用する場合であっても油断しないことです。私は指定校推薦で受験したので不合格になることは少ないかと思い、面接の練習が疎かになってしまいました。そのため本番では動揺し、言葉が詰まったり、声が小さくなってしまったりしてしまいましした。このようにならないために面接練習は学校だけでなく、家でも練習し、先生や家族、友人にアドバイスしてもらうことが大切だと思います。

３つ目は最後の高校生活を思い切り楽しむことです。進学すると忙しくなり高校の友達とも遊ぶ時間がなくなるかもしれませんので、全力で高校生活を楽しんでください。

２・３年次　履修科目	
２年	文学国語　地理総合　歴史総合　物理基礎　化学基礎　体育　保健 英語コミュニケーションⅡ　ビジネス基礎　簿記　情報処理　探究セミナー
３年	文学国語　体育　英語コミュニケーションⅢ　ビジネス･コミュニケーション マーケティング　ビジネス法規　財務会計Ⅰ　原価計算　ソフトウェア活用 総合研究

⑩ 進学　東京立正短期大学　現代コミュニケーション学科　現代コミュニケーション専攻　心理コース　女子

私は、２年生の時点で進学することを決めていました。ですが具体的な進路先までは決まっていなかった為、どんな選択をしても困らないよう、常に成績を上げることだけは意識し、全体順位の上位を目指して勉強や定期試験に取り組んできました。

私は、２年生の前半までは専門学校に進学するのか大学に進学するのかで迷っていました。資料請求した資料を見比べ、自分には何が合っているのか、何に興味があるのか、将来について考えていく中で短期大学という選択肢があることを知りました。短期大学なら大学より短い期間で卒業でき、短期集中型である自分の性格的にも合っていると思いました。

私は、２年生の時に考えていた進路から大幅に進路変更したのですが、その理由は自分の中で明確にやりたいことが決まったからです。その後は、複数の短期大学のオープンキャンパスに参加しましたが、雰囲気は様々でした。学業に向き合っている短期大学、神聖で落ち着いている短期大学、教授と学生の距離が近くコミュニケーションがきちんと取れている短期大学。実際に見学に行ってみないと雰囲気や大学の周りの環境は分からないものだと感じました。せっかく進学するのだから、納得の行く場所を選ぶ事が一番良いことだと思います。

自分の進路が決定してからも１年生の頃から続けてきた評定を落とさずにキープすることを心掛けて勉強しました。定期試験で点数が取れなかった教科があったとしても得意な教科でカバーし、苦手な教科は提出物を期限に遅れることなく仕上げて提出するなど評定平均を落とさないように頑張りました。そのように努力してきたことが結果として目に見えた時の達成感は今でも忘れられません。

本校には東京立正短期大学の指定校推薦枠があり、進学推薦会議を経て無事指定校推薦での推薦を受けられることになりました。試験については、前述の通り指定校推薦で受験したので筆記試験や実技試験はなく、書類選考と１対１の面接でした。面接はオープンキャンパスに参加した時に面接試験を実施することになり、何も準備を行っていない状態での面接になってしまいました。ですが、急遽の面接でも答えられる質問が幾つかあり、助かりました。少し変わった質問もされましたが、臨機応変に対応し、頭の中で一生懸命考え答えることができました。更に、面接官の目を見て回答することで、自分の誠意を伝えることができたと思います。

１２月に合格発表がありました。指定校でしたので合格は確実だと思っていましたが、合格の文字が見えたときはやっぱり安心しました。合格してからはすぐに住まい探しを始めました。

最後になりますが、１・２年生の皆さんはまだまだ考える時間があると思います。諦める事なく、最後まで自分を信じて頑張ってください。頑張った分だけ努力は必ず報われると思います。

２・３年次　履修科目	
２年	文学国語　国語表現　古典探究　地理総合　歴史総合　数学Ⅱ　物理基礎　地学基礎　体育　保健　英語コミュニケーションⅡ　論理・表現Ⅰ　探究セミナー
３年	文学国語　国語表現　古典探究　世界史探究　政治・経済　数学セミナー　生物　体育　英語コミュニケーションⅢ　論理・表現Ⅱ　総合研究